公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 77 号　発行:令和 5 年 12 月 28 日

令和 5 年度第 7 回（R5.12.19）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 7 回の理事会は、理事 10 名中 10 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 3 名の職員が出席しました。

第 7 回の議事は、報告 5 件（事業実績/業務報告/派遣事業及び受託事業の各種統計/定例監査結果報告書/正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表）、議案 2 件（正会員の承認について/職員就業規則の一部改正）、協議 2 件(配分金単価の見直し/作業班に関する要綱について)でした。

事業実績について

10 月の受注実績(請負･委任、派遣の合計額)は、5,224 万 4 千円、11 月の受注実績(同)は、4,820 万 1 千円でした。前年度は 10 月が 5,030 万 7 千円、11 月が 4,546 万 9 千円で、前年度比は 10 月が 103.9%、11 月が 106.0%となりました。このうち派遣事業の実績は、10 月が 1,692 万 1 千円、11 月が 1,774 万 1 千円でした。前年度は 10 月が 1,570 万 9 千円、11 月が 1,552 万 8 千円で、前年度比は 10 月が 107.7%、11 月が 114.3%となりました。請負･委任の職群別の 4～11 月実績では、除草が 7,493 万 7 千円で前年度比 99.6%、剪定が 5,671 万 6 千円で前年度比 93.6%でした。また、会員数は、11 月末現在で、996 名(男 597 名、女 399 名)となり、今年度に入って、9 名の増（男 3 名増、女 6 名増）となっています。

業務報告について

10 月 17 日から 12 月 18 日までのセンターの業務及び 10、11 月の勤務実績(理事長は 10 月が 20 日、11 月が 18 日、常務理事は 10 月が 21 日、11 月が 19 日)の報告をしました。

派遣事業及び受託事業の各種統計について

中国 5 県派遣実績（4 月～10 月）では、広島市センターに次いで第 2 位であること、令和 5 年度の派遣先事業所（4 月～11 月実績）では，ラピタ、島根富士通、もくもく（介護施設）が上位 3 事業所であることを報告しました。

定例監査結果報告書について

10 月 19 日に実施された会計監査及び業務監査それぞれの検分状況について報告がありましたが、特に指摘、改善事項はありませんでしたが、業務委託契約について、付帯意見が述べられました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

当センターの資金については、11 月末現在で収入が支出を 1,378 万 8 千円上回っていること、預金残高が、普通預金が 4,011 万 6 千円、定期預金が 2,413 万円で、合計 6,424 万 6 千円であることを報告しました。

正会員の承認について

11 月 16 日から 12 月 14 日までに受け付けた 9 名(男性 2 名、女性 7 名)の入会が承認されました。

職員就業規則の一部改正について

国家公務員、地方公務員の定年年齢が、段階的に引き上げられ、65 歳となったことを受け、当センターに勤務するプロパー職員についても同様の措置を講ずる規則改正が承認されました。

配分金単価の見直しについて

来年度からの配分金単価の見直しについて、本年 10 月の最低賃金の改定（857 円⇒904 円）、県内他のセンターの状況も勘案した改定案について協議しました。理事、監事からの意見を参考に、引き続き 2 月の理事会で協議することとなりました。

作業班に関する要綱について

「作業班に関する要綱」と作業班（グループ）の現状に多少ずれがあるため、今後の方向について協議しました。

理事からは、会員の皆さんからの意見を聞くべきだとの発言があり、作業班会議（2 月 OR 3 月に開催予定）で検討することとしました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

今後の理事会の予定：2 月 20 日(火)
(13:30-16:30 センター会議室)